

第 31 回例会報告【第 2372 回】

例会日：2025 年 5 月 8 日(木)

会 場：戸田市文化会館

SAA：関口英子会員

- ・奉仕の理想
- ・ロータリー米山記念奨学生 朱 珈慧さん

会長挨拶

2024~2025 年度会長 岡部成一

皆様こんにちは。先月 4 月 22 日 23 日にこの戸田市文化会館において会長エレクトレーニングセミナー略称 PELS が行われました。参加された溝上会長エレクトお疲れ様でした。PELS は過去 PETS と呼ばれ会長エレクトトレーニングセミナーの略称でした。昨今のロータリー関係のセミナーは、トレーニングからラーニング、研修から学びや知識・習得、といった表現に変わっています。会場の席のレイアウトも、過去は参加者が全員横並びで講師の方を向き、話を聞く形でしたが、ラーニングになってからは、コの字やロの字形のレイアウトもしくはグループディスカッションもできる様に参加者が向き合う島方のレイアウトになってきています。5 月 20 日はいよいよ戸田西がホストクラブとなり地区クラブリーダーシップラーニングセミナーです。文化会館は大宮ソニックシティの様に会議室が同形状ではなく、さらに参加人数に対して収容可能人数がギリギリなので、会場レイアウトなどはラーニング形式にするのにかなり苦労しそうです。例会後にセミナー準備の打ち合わせを行います。セミナーが成功するようレイアウトも含めて皆さんの知識を出し合ってください。



幹事報告

2024~2025 年度幹事 駒崎繁夫

1. 本日の例会プログラムは…卓話「米山記念奨学事業について」講師 戸田西 RC 会員 駒崎繁夫
2. 次週 5 月 15 日 (木) の例会は休会となります。
3. 例会終了後に、戸田西 RC がホスト役を務めます 5/20 地区クラブリーダーシップラーニングセミ



ナーについての戸田西 RC 会員による最終打合せ会を行います。是非ご出席いただきますようお願いします。



・卓話 駒崎繁夫会員

「米山記念奨学事業について」

《米山記念奨学事業とは》・・・全国のロータリアンから頂いた貴重な寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。奨学金（毎月）・・・学部課程 10 万円 修士・博士課程 14 万円 《事業の使命》・・・将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。日本のロータリーの創始者である故・米山梅吉翁の功績・偉業を称え（記念して）、米山氏の没後 1952 年に東京ロータリークラブが「海外からの優秀な留学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業の構想」を立案しましたのが始まりです。その後、全国のロータリークラブに支持され共同事業へと発展 1967 年 財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立される（2012 年 1 月 4 日 公益財団法人となりました）※現在では、70 年の歴史を持つ R I（国際ロータリー）に認められた、世界に例を見ない、日本のロータリー独自の、日本全国 34 地区による、多地区合同奉仕活動となっています。◎2024 学年度の奨学生数は、全国で約 926 人、これまでに支援した奨学生数は累計で 24,133 人（2024 年 7 月現在）その出身国は世界 133 の国と地域に及びます。特徴①・・・日本最大の民間奨学事業。特徴②・・・世話クラブ・カウンセラー制度経済的な支援だけでなく～「まさに“人づくり”！」



・5 月のお誕生日

熊木将広会員 おめでとうございます。



・米山記念奨学生 朱 珈慧さん

5 月分の奨学金をお渡ししました。

今月も頑張ります！



ニコニコ BOX

秋保会員 合計 11,000 円 累計 342,500 円